

2024年1月21日 人の弱さを自分の弱さに重ねたい

私たちの誰もが '24年 はどんな年になるのだろうか…と思いつ、先日の木曜集会で「以前から繰り返して語ったことですが大切なことから…」とお話を始めました。

繰り返して語ってきたことは、私たちキリスト者生活は「お祈り、聖書、教会、伝道、献金だけが霊的」で、他はこの世に属する「世的なこと」だからあまり関わらないように…と考える人がいるということです。何よりも私たち牧師が心したいと思います。

もちろん教会のご奉仕や礼拝や献金に忠実であることは大切ですが、「それが最も大切です」と教会員のあり方を決められると「本当かな…」と思えてくるのではないのでしょうか。

私たち牧師に言えるのですが、才能や性格、信仰や理想はそれなりにあってもその底に弱さが透けて見える人がいます。きっと牧師は教会員を「教えること」だと考えて、「熱心か、忠実か」によってのみ評価し「信仰の強い人、弱い人」で見がちだからなのでしょう。

お祈りして聖書を読む生活、教会のご奉仕や献金への忠実、牧師への従順は大切ですが「それが何よりも大切です」と語られると、「教会と牧師のビジョンに従わない人は不忠実です」と言われているようにも感じます。信仰という名によって人の心を踏みにじることも多くなります。

問題は「教え諭す」ことが重要だと考える人は、自分の名誉が大切だと考えているのか人の心を踏みにじているとは思っていません。「良いことを教えた…後は彼の責任だ…忠実な信仰に生きるかどうか見よう」と考えがちです。それを私たち牧師は心するように教えられました。人の弱さを自分の弱さに重ねることが大切だと…。弱い人にも敬意をもって課題や試みに共に関わること、祈りを共にすることが大切だと教えられました。

そのように学んだことを心にとめて今年も歩きたいのですが「歩きたい」だけで終わらないようにしたいと思います。マルコ 9:30～37

● 今日の礼拝も、会堂と家庭でオンライン結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄弟、痛みの中にある兄弟に主の良きお支えがありますように。

どうか、希望の神が、信仰によるすべての喜びと平安であなたがたを満たし、聖霊の力によって希望にあふれさせてくださいますように。

ロマ15:13

● 今日の午後集会(2:00pm)は、晋一兄・義岩兄による班別集会ですからご出席下さい。昼食は久しぶりにご奉仕によって準備されますから感謝致します。来聖日の午後集会はありません。

● 2月第1聖日(2/4)の礼拝後は、青年会(契悟兄)・ハンナ会(美代子姉)・主人会(西村兄)別による礼拝と定例会です。主人会は昨年定年を迎えた兄弟たちの昼食会を、滝/水の中華料理店です。祝福を。

● 3月総会(3/24)のために、4月からの新年度計画(教会活動,SS計画,会別計画など)を、計画が立っていたら3/15(金)までに牧師にお出し下さい。3/3(日)の午後、青年会・ハンナ会・主人会の定例会があります。

● 寒い季節です。植物部(香佳姉)による毎聖日と平日の玄関前花々の手入れに感謝。教会前を歩く方々への心遣いにあふれていますから。

● 今日、西村兄は帰省。礼拝は加古川教会です。

● 2/5(月)、サウスサイド教会で中部地区牧師会の予定です。

● 山崎先生より復活園「ベテル報.55号」と「夏のSSキャンプ案内.三ヶ日青年の家.7/30-8/1」を頂きましたから掲示。

● 3/11.12(月火)、JBBF総会【安藤師】が神学校で対面とリモートで行われます。「昨今、JBBF諸教会におきましては様々な課題を抱えております。中でも後継者問題があり、またその中でも無牧の教会が増大している現状があります。また伝道者の高齢化に伴い、伝道者自身あるいは伝道者家族の介護の問題も見受けられます。この度は1部(後継者問題)、2部(介護問題)に分けて意見交換・情報交換をしたく願っております。この討議は理事会主催ですが、何かを決議したりするものではなく意見交換であり、情報交換の時という位置づけです。【総会案内より】